

## ネイティブフェーズリウス・ヴルガリスアルファ-アミラーゼインヒビター

Cat. No. NATE-0893

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 腎臓豆 (Phaseolus vulgaris) から消化酵素アルファアミラーゼ (1,4- $\alpha$ -D-グルカン グルカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.1) のタンパク質性阻害剤が分離され、精製されました。これは糖タンパク質であり、 $\square\square$ する植物、細菌、真菌の酵素を特異的に阻害します。アルファアミラーゼに $\square$ する最大の阻害活性は、37°CおよびpH 5.5で発生します。この阻害剤の分子量は45,000-50,000です。類似のアルファアミラーゼ阻害剤は、小麦、ライ麦、その他のいくつかの豆にも存在します。

**別名**  $\alpha$ -アミラーゼ阻害剤

### 製品情報

**種** フェーズリウス・ヴルガリス

**由来** フェーズリウス・ヴァルガリス

**分子量** 45-50 kDa

**単位定義** 25°C、pH 6.9で20分間の前処理を行った後、2単位のヒト唾液アルファアミラーゼの活性を50%減少させる1単位の阻害剤の量 (1単位のアルファアミラーゼは、25°C、pH 6.9で可溶性デンプンから1分間に1マイクロモルのマルトースを放出します)。